



注目!

全国花火名人選抜競技大会

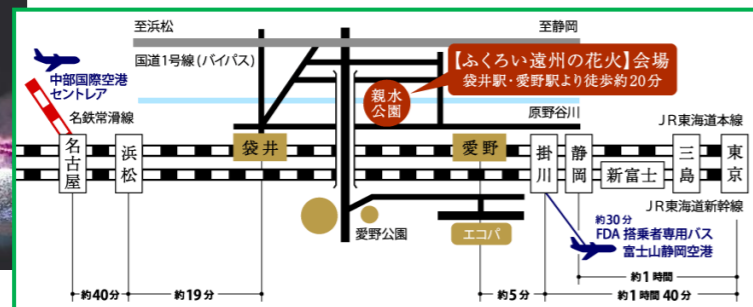
ふくろい 遠州の花火

2017 8/11 [金/祝日] (山の日) 19:00 ~ 21:00

静岡県袋井市 原野谷川親水公園

約40万人が訪れる ふくろい遠州の花火2017 8月11日開催!
国内屈指の規模と人気を誇り、毎年、静岡県外からもバスツアーが組まれる花火大会です。プログラムの中でも「全国花火名人選抜競技大会」は、全国から選抜された超一流の花火師がテーマに沿った自慢の花火を打ち上げ、文部科学大臣賞を目指し腕を競う一番の見どころです。

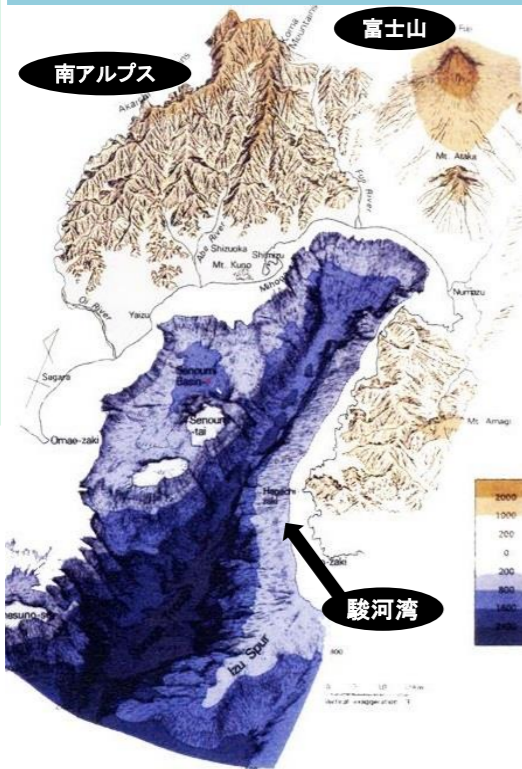
規模 花火の打上げ発数 2万5千発
交通 JR東海道本線 袋井駅・愛野駅 両駅から徒歩20分



詳しくは「ふくろい花火」で検索!

他にも8月は静岡県内各地で花火大会が開催されます。開催場所と開催日はハローナビずおかのWEBサイトで『花火大会』で検索してください!

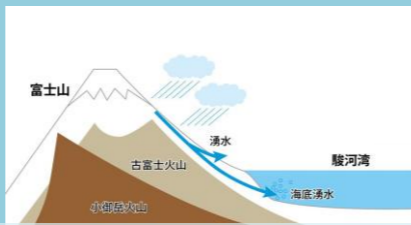
駿河湾のこと知っていますか?



暑い夏に駿河湾の海面下を知り想像してみると少し涼しく感じられるかもしれません!

駿河湾は静岡県にある湾で日本一深い湾です。最も深い地点で水深2,500mあります。昨年、「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟が認められました。(世界25カ国、41湾、うち国内では他に、松島湾、富山湾、宮津湾、伊根湾が加盟)

海面下はダイナミックな海底地形で、海底勾配は非常に大きく、湾の最奥部では海岸からわずか2kmほどで水深500mに達し、1,000m以上の海底峡谷が湾口まで連なり、マリアナ海溝に続きます。標高3,776mの富士山と湾の最深2,500mとの高低差は6,000m以上。



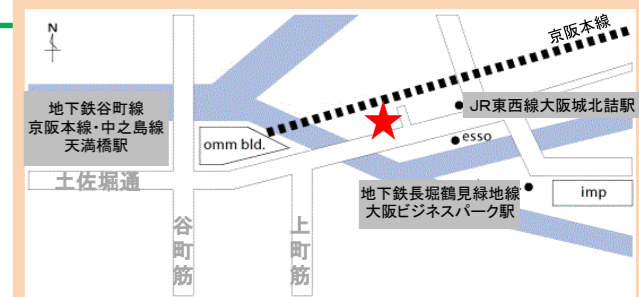
富士山に降る雨や雪は年間約25億トン。湧水は海底でも確認されており、現在、海底湧水の研究を進めています。駿河湾と富士山は、豊かな湧水でつながっています。

駿河湾に興味をもった方は、県ホームページの交通基盤部/港湾局のページをご覧ください。特に「特別インタビュー日本一深い湾へ。深海調査の現場」の記事はお勧めです。

関西地域の静岡情報

静岡出身者のお店を紹介する第10弾!今回はJR東西線大阪城北詰駅から徒歩3分の『ダン・ル・シエル』を紹介します!

アクセスマップ



2008年10月にオープンしたフランス料理のお店で、店主の井出さんは富士市の出身です。店主がこのお店を選んだ決め手は“4卓10席の広さ”。この規模が、ランチを1人で切り盛りするには最適とのこと。アットホームな雰囲気大切に、素材の味を引き出すクラシックな料理を提供しています。

大阪城の夜景をご覧になりながらディナーをお楽しみください!

ランチは、鶏料理と豚料理の2種類があり、パン、スープ、デザートがついて900円とリーズナブル。パンはお店で焼いています。夜は奥様とお二人で、予約を受けたお客様にディナーを提供しています。コース料理が6,000円から楽しめます。



店主の井出幸光さん

ランチは、鶏料理と豚料理の2種類があり、パン、スープ、デザートがついて900円とリーズナブル。パンはお店で焼いています。夜は奥様とお二人で、予約を受けたお客様にディナーを提供しています。コース料理が6,000円から楽しめます。



「ダン・ル・シエル」 大阪市都島区片町1-7-19
電話:06-6881-5509 営業:日曜・祝日休
ランチ 12:00~14:00(LO)※予約不可(土曜のみ予約制)
ディナー 18:00~21:30(LO)※前日までに要予約

この秋に静岡県で開催されるイベントを紹介します!

かけがわ茶エンナーレ

KAKEGAWA CHAENNALE 2017 Autumn Kakegawa Chaennale

10.21 Sat. - 11.19 Sun.

日本有数の茶産地である掛川市で、10月21日から約1ヶ月間、地域芸術祭「かけがわ茶エンナーレ」が開催されます。掛川城をはじめとした歴史的建造物や茶畑などの魅力的な自然を舞台に、アート作品の展示やパフォーマンスなど、多彩なプログラムが予定されています。特に注目されるのは、『掛川まちなか現代アート展』。20名+1グループの現代アート作家が、掛川城、二の丸美術館、大日本報徳社、資生堂アートハウス、商店街、市役所などを舞台に作品を展示するというもの。町歩きを楽しみながら、優れたアート作品、アートのある風景に出会うことができます。「かけがわ茶エンナーレ」の詳細は、WEBサイトで順次紹介されますのでご覧ください。掛川城

現代アート作家20名の中の1人、椿昇氏は掛川市役所を1つのアート作品に変化させます。公共空間である市役所がどのように変貌するのか注目です!



↑掛川市役所

椿昇(つばきのぼる)氏: 京都市立芸術大学美術専攻科修了。一貫してユーモアあふれる巨大なバルーン等を用い、現代社会の抱える危機的な状況への警告を内包させている。瀬戸内国際芸術祭等地域再生のアートプロジェクトのディレクターも務めている。



詳しくは「かけがわ茶エンナーレ」で検索!

ふじのくに領事館からのお知らせ

領事の永井です。掛川西高関西同窓会でお会いした掛川市の浅井副市長から通信で『茶エンナーレ』を紹介したいとの御依頼があり今号掲載しました。内容をネットで調べていると20人の芸術家の中に小学校時代の友人 小川佳夫君を発見。びっくりして42年ぶりに連絡し、フェイスブックでつながることができました。この通信が、新たな情報、うれしいハプニングをもたらしてくれています。皆様からのご意見や新たな情報などをお待ちしております。

ふじのくに領事館(静岡県大阪事務所) 06-6263-6120 メールアドレス: osaka@pref.shizuoka.lg.jp